

## 令和7年 5月の行事

名門：石嶺中の「錬の心」を持った生徒の活躍が始まりました。生徒のみなさんの輝く場面を期待しています。

### 那覇ハーリー 男女アベック優勝！



### 生徒会 錬スポ 学級・学年・団活動



### 生徒会 総会 嶺中の新たな歴史



### 地区中体連夏季総体 選手激励会



#### 〇5月3日(土)那覇ハーリー第51回大会

昨年度は悔しい思いをしましたが、その悔しさをバネに、これまで早朝から頑張ってきたハーリー練習、ついに祈願の勝利を男女ともに手にすることができました。おめでとう!!支えてくれた大城貞彦さんや指導・支援してくださった方々に感謝!!

#### 〇5月7日(水)錬心スポーツレク大会

那覇市民体育館アリーナを使用して午前の部は、学年レクとしてバレーボール大会・ドッチビーを行い学級・学年の親睦を深め、午後は、今年度最初の団活動として5色綱引き大会が行われました。

#### 〇5月19日(月)生徒会 総会

本校の生徒の自主的な活動を支える生徒総会が行われ、総務部、専門委員会の計画が提案され、生徒は各自のタブレットの資料を見ながら真剣なまなざしで参加していました。

#### 〇5月27日(火)地区中体連

#### 夏季総体選手激励会

いよいよ令和7年度の夏季総体が始まります。今年度は本校から5/25～6/8の間に12種目の大会に参加する予定です。応援よろしく!



# 錬心

石嶺中  
学校便り

第3号

R 7. 5. 30  
発行：石嶺中  
校長 馬上 晃



## 教育課程特集

学校教育で教える大切なこと

## 特別の教科 道徳

～「考え、議論する道徳」～

将来の変化が予測困難な時代を迎え、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが重要となります。そのために必要な資質・能力を養うために、道徳教育はこれまで以上に重要な役割を果たすことが期待されています。

道徳の授業は、これまでも行われてきましたが、中学校では、平成31年に他の教科と同じような教科化され、教科書も使われるようになり、他人との比較や数値等ではなく、生徒一人ひとりの学習状況や道徳性に関する成長の様子を評価し、文章で記述されています。

生徒が生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識等の道徳性を身に付けることは、とても重要です。

本校でも各学級の道徳の時間に道徳の教科書や読みの資料などを活用しての道徳科の授業では、登場人物の心情に寄り添い、その思いを想像するだけでなく、子供たちが自分の考えや思いを登場人物に投影し、自分の生き方と考え合わせ、思いを深め合い、広げ合うことができるような授業を行うよう工夫しています。

また、答えが一つではない課題を取り上げ、道徳的価値を自分との関わりで多面的・多角的に考え、議論する道徳の授業が行われています。

以前から道徳教育はいじめの防止に関して大きな役割を負っていました。しかし、これまでの道徳教育は、読み物の登場人物の気持ちを読み取ることで終わってしまっていたり、「いじめは許されない」という一般的なことを生徒に言わせたり書かせたりするだけの授業になりがちでした。

現実のいじめの問題に対応できる資質・能力を育むためには、「あなたならどうするか」を真正面から問い、自分自身のこととして、多面的・多角的に考え、議論していく「考え、議論する道徳」へと変わってきています。

保護者や地域の方にも道徳科の授業参観の際などに参加していただくようお願いすることもあると思います。

そのときには、子どもたちと意見を交換したり、保護者の立場で意見を述べていただいたりすることで、子どもたちは、親という立場の人や年齢の異なる多様な人々の考えに触れることもできるようになります。ご協力をお願いします。